

埼玉立命

No. 19

編集人 「埼玉立命」広報委員会
 発行人 常田 幸正
 発行所 〒350-1105
 埼玉県川越市今成2-8-3
 TEL 049(224)6535
 FAX 049(224)7135

立命館大学埼玉県校友会 <http://www.ritsumei.ac.jp/mng/al/shibu/saitama/>

会長挨拶

未来志向で! 在校生215名を抱える埼玉県校友会



埼玉県校友会会长 常田 幸正 (S36・文)

立命館大学埼玉校友会のみなさま、お変わりなくお元気でお過ごしのこととお慶び申し上げます。さて、昨年リニューアルしたばかりの会報「埼玉立命」で五つのプロジェクトと三つの委員会構想を発表し実行に移したわけですが、神田に設置した「東京サテライト」で定期幹事会が開かれ順調に推移しております。更なる発展のため皆様の積極的なご参加とご協力をお願いする次第です。ところで、昨年の第18回埼玉立命総会は東京国際フォーラムで開催された本部主

催の「RITSUMEX '07 ~オール立命館デー in 東京~」と同催で行われましたが、本部より川口総長、本郷副総長など他県からの校友会幹部も列席され盛会裏に終わりました。今年の総会では長田理事長、森島常務理事が出席され、母校の発展ぶりを報告していただくことになっております。少子化の中で大学は生き残りを賭け闘っており、母校立命館も奮闘中でございます。埼玉校友会は215名の在校生を抱えておられる父母会にも働きかけ応援していきたい。また、新潟を含

む関東圏の校友会とも積極的に交流を計り、さらに異業種との交流などお互いの切磋琢磨、親交を深めて、OBから新社会人まで参加できる魅力的な校友会にしてまいりたいと思います。私たちは母校に呼応した未来指向でまいります。ぜひ積極的にそして主体的にご参加くださることを重ねてお願い申し上げます。

第18回「彩の国 Rits 校友の集い」(総会)東京国際フォーラムで開催!!

第18回懇親会

第18回「彩の国 Rits 校友の集い」(総会)は昨年11月4日(日)午後2時より東京国際フォーラム・ガラス棟G-502会議室で開催された。立命館大学が初めて東京で「RITSUMEX '07 ~オール立命館デー in 東京~」を主催、折しもその同じ場所での開催となった。

総会は物故者への黙祷から始まり、校歌斉唱、常田会長の挨拶、そして大学からは来賓の川口清史総長、本郷真紹副総長、木村一信文学部長、國廣敏文産業社会学部長、他県校友会からは沖縄県古波倉正松会長、新潟県小野守道会長、群馬県石橋博会長、神奈川県田中健明会長、野口邦夫幹事長はじめ多くの来賓を迎えた。大学関係

者からは大学の近況、「RITSUMEX '07 ~オール立命館デー」の東京開催の意義、そして各県校友会会長からは埼玉県校友会の活動に対するエールと連帯、今後の応援・期待のご挨拶を戴き、その後、議事に入り、埼玉県校友会、平成18年度の活動報告、会計報告と監査報告の承認、そして平成19年度の活動計画と予算計画が承認され、総会は午後3時に終了した。

懇親会は全国から東京に集った校友との交流をテーマに「ALL-Rits立命館校友大会」に合流し行われた。「ばんぱひろふみオンステージ」('73年経済学部卒業生)では懐かしいフォークソングを聞き、旧友との再会、恩師との再会など多くの出会いがあり、楽しく、愉快な懇親会となり、賑やかで別れがたい雰囲気の中、川本顧問の閉幕ご挨拶を最後に5時に閉幕した。

(文責・小玉)



第18回総会・懇親会 (2007年11月4日)

歴史散歩「越生七福神めぐり」

古きを知る事は、現在の自分の存在を別の時代から見つめ、生きている事の確証と新たな発見を見出し、驚きとタイムスリップしている自分を感じるものようです。

3月18日（快晴）越生の町に校友16名で降立ち、七福神めぐりに向かった。全洞院（布袋尊）・龍穏寺（毘沙門天）・円通寺（寿老人）・最勝寺（福禄寿）・弘法山（弁財天）正法寺（大黒天）・法恩寺（恵比寿）と約5時間の散策であった。

渋沢平九郎から始まり、太田道具・道灌父子、釈迦如来像、四天王寺像、

阿弥陀如来像、観音立像、山岡鉄舟、金明水・銀明水、大日如来像と見て歩く。越生梅林の咲き誇る香りと慎ましくも心和む花びらを満喫しながら、楽しく談笑し、校友新井勝氏の説明に耳を傾ける。歌人で国文学者の佐々木信綱の「入間川高麗川こえて都より 来しかひありき梅園のさと」一首を思い、自然主義文学の田山花袋も幾度となく訪れている事を知る。散策の疲れを川越で美酒と見て来た

太田 坦 (S45・数物)

歴史に醉い、歴史散歩の意義を噛み締めた一日であった。



第一回そば打ち体験研修会の開催

NPO、アクティブライフフォーラムでは「日本そば打ち名人会」の協力を得て「そば打ち体験研修会」を開催しました。

平成二十年五月二十四日(土)12時から日本そば打ち名人会大和田工房（さいたま市見沼区大和田町）にて常田会長以下十三名が参加しました。

ほとんどの参加者がそばを打つのは初体験でした。日本そば打ち名人会の林先生のご指導のもと、四台のそば打ちセットに順次、四人ずつ、約50分かけてそばを打ち終えました。

完成させた時は、全員、感無量でした。その後、林先生の「そば授業」を受け、そばの生産は北海道が一番とか、ミネ

ラル、ビタミン、食物繊維を多く含む事など勉強しました。

常田会長の挨拶と乾杯で「挽きたて」「打ちたて」「ゆでたて」の「三たてそ



三浦 淳史 (S36・経済)

ば」を味わいました。話が弾むなか、山本副会長の締めの挨拶でおひらきとなりました。



松 田 浩 章
(S32 理工)

日本棋院普及指導員
北 川 英 雄
(S35 理工)

特定非営利活動法人
民族フォーラム
理事長 山 本 孟 人
(S35 経済)

AEE All Equipments for Education
代表取締役社長
常 田 幸 正
(S36・文)
株式会社 文施総研・文教施設総合研究所

三 浦 淳 史
(S36 経済)

(株) ADK インターナショナル特別顧問
日本棋院普及指導員
橋 本 豊 英
(昭 35 経済)

歴史講座について

この講座は、史学の発展を図ることを目的とし、日本の真の歴史と、日本文化源流の語源、成立および日本人の感情・表現を理解し、NPO 法人 ALF 会員相互の親睦と向上とを図り、併せて世界の平和と繁栄に貢献することを目的とし、日本の歴史（日本書紀・古事記を含む史実の研究）は、我が国の文化の源＝メソポタミア文明にまでさかのぼって確かめておく必要があり、今年度はオリエント史（ウバイト・シュメル）を習熟し、理解を深める。

『古代史（オリエント）講座』年6回

講義形態	昼食付き輪講及び通信教育 (ブログによる事前学習)
参加費	1500円 昼食代・資料代ほか
曜日 / 時間	土曜日の 12 時～14 時
場所	アクティブ ライフ フォーラム 東京事務所・神田中央ビル 8F 会議室
第1回：	5月10日(土)：概要
第2回：	7月12日(土)：豊饒

- 第3回：9月13日(土)：はんこ社会
第4回：12月13日(土)：戦争
第5回：1月17日(土)：神々
第6回：3月14日(土)：遷都

『参考文献およびブログ』

小林登志子著：

中公新書『シュメル—人類最古の文明』940円+税
[http://www.orient-matsudo.com/
kobayashi-shumel.htm](http://www.orient-matsudo.com/kobayashi-shumel.htm)

歴史回廊（遷都）：

オリエント（ウバイト・シュメル）
スメル（人類最古の文明）
[http://bloghistorygallary.blog10.fc2.
com/blog-category-9.html](http://bloghistorygallary.blog10.fc2.com/blog-category-9.html)

歴史回廊（遷都）：

オリエント（ウバイト・シュメル）
[http://bloghistorygallary.blog10.fc2.
com/](http://bloghistorygallary.blog10.fc2.com/)

Yahoo! ブログ - 歴史徒然：

日本の誕生・日本語のルーツ・ウバ
イト・ウワイト・遷都
<http://blogs.yahoo.co.jp/matmkanehara>

金原政敏 (S42・理工)

『参考』言語復原史学会によれば、
「歴史を学ぶということは！」
人は歴史から何を知ろうとするのであ
る。

ただ古いことが知りたいと、いうのでは
ないと思う。

人はいろいろな体験をし、それを教訓
にして、同じ失敗をくりかえさないよ
うにしながら生きて行く。
しかし短い人生で経験することは少
ない。

だから先人たちの歴史から、より多く
の教訓を見つけて、まだ体験したことのない出来事にも、前もって準備
をしておこうとするのである。

世界は日増しに未知の部分が解明さ
れ、自分をとりまく物事をはっきり認
識して、行動する知識人が多くなっ
た。

文明度の高い人々ほど、先人の体験
をより正確に、より詳しく知ろうとす
る。

自分たちの先祖の歴史を知っているこ
とは常識であり、文明人としての資格
の一つなのである。

関東新社会人歓迎会に参加して

私は埼玉に来て9年目になります。最近やっと校友会の行事などに参加できるようになりました。6月14日(土)パナソニックセンター東京で開催された関東新社会人歓迎会は幹事会の後と言ふこともあり初めて参加してみました。

最近の若い人は集わないと聞いており、新社会人の参加は少ないので、と思っていましたので、35人の参加には正直驚きました。勝手な想像ですが、知らない土地での就職で不安もある中、少しでも共通点のある人たちとつながりを持ちたいと思ったのでしょうか。その共通点が「立命館大学」だったと

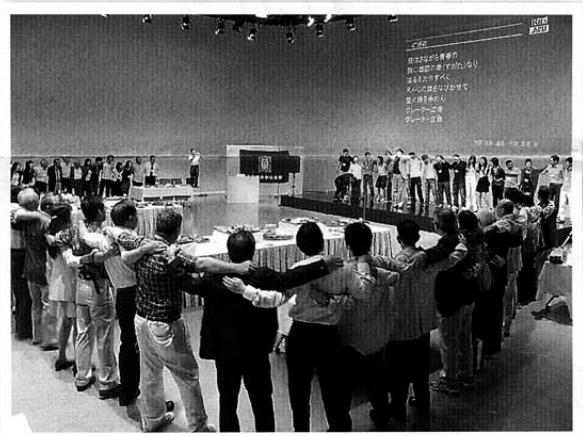
すればOGとしてはうれしいことです。

当日は映像を交えて各校友会の活動
が紹介されました。他県の校友会の取
り組みが垣間見られ、また埼玉県以外の校友と
知り合えたことは私にとって大きな収穫となりました。

今回参加した新社会人の中に埼玉在住の人がいなかったのは残念でしたが、参加できなかつた人の中には埼玉の人もいるでしょうし、新社会人もいざれ家族ができ埼玉に拠点を持つかもしれません。埼

伊佐由美子 (S62・文)

玉県校友会の活動を広く知らせていけ
たらと思いました。



永倉素子
(S38 法学)

有楽法律会計事務所
<http://www.zen-i.net/yuraku/>

弁護士 西垣義明
(S40 法)

松岡直昭
(S41・法)

立命館大学ボート部を応援しよう！



埼玉県校友会では、かつて地元で開催されるスポーツとして「大学女子選抜駅伝」をサポートしてきました。しかし、残念なことに、その駅伝はつくば市での開催となり、淋しい思いを募らせておりました。そんな時にもう一つ地元で開催されるスポーツがあるこ

とを知りました。「ボート」です。ボートは古くからあるスポーツですが、東京オリンピック以来、沢山の大学や企業が、戸田のオリンピックコース周辺に艇庫を構え、その存在感も年々拡大してきています。我が母校のボート部も、戸田で開催される全日本の各大会で種目優勝をするようになり、一躍注目されるクラブとなりました。2年前から埼玉県校友会幹事の有志がボート部OB会東京支部と連絡をとって、共に情報交換を行ったり、大会の際に応援をしてきました。

そして、昨年、埼玉県校友会として正式なサポート種目としてボートを選

鈴村泰男 (S44・経営)

定しました。公式戦のほとんどは戸田ボートコースで開催され、立命館大学はそのほとんどの大会に出場しています。校友の皆さん、ぜひ地元戸田ボートコースに母校ボート部の応援に行きましょう。開催情報は「日本ボート協会」HPをご覧ください。



隨筆

校友会活動を通じて埼玉を知る

鈴木昌治 (S52・経営)

川口に住んで20年以上になりますが、この間ずっと典型的な埼玉都民です。出身は福井県であり、10年ほど前までは地元埼玉のことについて何も知りませんでした。そんな折り、校友の大熊さん（蕨で生まれ育ち、現在も蕨在住）から「歴史散歩」に誘われ、その後、毎春、埼玉の色々な名所・旧跡を訪れています。中でも印象に残っているのは次の所です。

- ・浦和見沼の通船堀り（パナマ運河と同じ構造とか）
- ・西福寺の三重塔（埼玉にも京都に負けない立派な木造建築があります。桜も見事です）
- ・浦和見沼代用水東縁りの桜並木と、

さぎ山記念館（昔は浦和でも多くの鷺がおおらかに飛んでいたのですね）

- ・新河岸川沿い桜並木と、回漕問屋・福田屋からの眺め（江戸との交通・物流に果たした荒川の役割り）
- ・児玉の金鑽寺社と鬼石温泉（塙保己一の里、心やすまる川のせせらぎ）
- ・草加の街道・家並みと綾瀬川土手の桜（旧日光街道のなごり）
- ・川越の神社仏閣と歴史への想い
- ・越生の山里散策と柔らかな梅林風景など

「歴史散歩」を通じて埼玉に詳しくなりました。これも校友会活動に参加しているお陰です。

母校の立命館大学も、我々が学生で

あった時代からは信じられないほど成長・発展しています。私が属する会計士業界にも、多くの後輩が入ってきてています。隔世の感があります。

世界に冠たる立命の将来を、これからも校友会活動を通じて見守っていきたいと思います。



ISO (9001・14001) 認証取得をお手伝いします!!

企業規模に合わせたシステム構築のコンサルをモットーとして、
審査・登録まで責任を持ってサポートします

各種業種に対応できるネットワークも持っています

5S、TQC、改善提案制度、各種品質管理手法、環境側面抽出相談など関連相談にも対応可能です

橋本宗義 (S41 理工)

木戸和彦 (S46 理工)

金原政敏

(S42 理工)

ブログ（歴史徒然：日本の誕生）
<http://blogs.yahoo.co.jp/matmkanehara/>

小玉秀生

(S43 文学)

豊岡雅範

(S44 経営)

大和輸送株式会社

大宮支店 副支店長

鈴村泰男
(S44 経営)

交流！はじめの一歩、新潟。

特別大きな抱負を持つでもなく、ふらり一人旅という感覚で新潟を訪ねました。名門「イタリア軒」に着いたら丁度常田会長がおられ、初老風の方と「やあやあ」。その方は先輩で新潟放送の会長牧野庄三さん（S33・経済）、今年旭日小授賞を受賞された方でした。その晩懇談した方達は地方自治で尽力され、昨年旭日中授賞を受けられた元豊栄市長の小川竹二さん（S35・経済）、新潟校友会会长のお人柄優しそうな小野守道さん（S44・経営）、母校東京事務所副所長の村上さん（H元・経営）、埼玉からは橋本豊英さん（S35・経済）（ADK インターナショナル特別顧問）、そして会長、小生でした。それぞれの人生観から思い出話に花が咲き、特に卒業とともに地方政治に一生を賭け著書まで著した小川さんの静かな語りぶりが印象に残り、伝統ある新潟校友会の層の厚さを感じました。翌日は牧野さんが理事長をしておられる名門「紫雲CC」で常田会長主催の異業種交流ゴルフ会があり、立命の存在をアピール

松岡直昭（S41・法）

してまいりました。好奇心をもつこと、感動すること、自ら動くこと、健康にはよさそうです。お金はかかりますが楽しい旅になりました。



平成 19 年度 埼玉県校友会活動報告

◆ 平成 19 年度

4月14日 幹事会(平成19年度校友会年間活動計画と予算承認)	33名	7月15日 幹事会(「埼玉立命」発行及び県内校友配布、ポート応援)	7名
(新旧幹事自己紹介・東京キャンパス見学)		8月26日 幹事会(RITSUMEX07内容説明、総会準備関係)	13名
5月12日 5プロジェクト+3委員会開催	6名	第34回全日本ボート大学選手権大会(インカレ)応援	2名
6月2日 校友会本部常任幹事会・幹事会出席	1名	埼玉県校友会・ボート部OB東京支部共催激励会開催	9名
6月3日 広報・ホームページ委員会開催	9名	9月18日 会報「埼玉立命」第18号発行	7名
6月10日 第85回全日本ボート選手権大会応援参加	5名	9月30日 幹事会(第18回彩の国Rits校友の集い参加呼び掛け等)	12名
6月16日 埼玉県・栃木県父母懇談会(於・浦和東武ホテル)	3名	10月21日 幹事会(第18回彩の国Rits校友の集い議題、役割分担等)	16名
6月24日 幹事会(近県校友会活動、「埼玉立命」機関紙の発行等)	18名	10月27日 臨時幹事会(第18回彩の国Rits校友の集い準備、他)	9名
7月1日 神奈川県校友会総会出席	2名	11月4日 第18回彩の国Rits校友の集い(午後2時 G-502)	106名
7月7日 関東新社会人歓迎会(有明パナソニックセンター)	6名	懇親会(ALL-Rits立命館大学全国校友大会) B 7,5 ホール含む	
7月8日 第29回軽量級選手権大会(ジャパンカップ応援参加)	3名	12月9日 幹事会兼忘年会(於・ラフレ 午後6時開会)	20名
群馬県校友会設立10周年記念総会	1名	12月24日 全日本大学女子選抜駅伝応援(於:つくば市)	

◆ 平成 20 年度

1月19日 幹事会兼新年会(於:ラフレ 午前12時開会)	28名	3月15日 幹事会(平成20年度校友会活動計画の検討)	14名
3月8日 歴史散歩(越生町の「七福神」巡り)	18名		

平成 19 年度収支報告書 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日) 及び

平成 20 年度収支予算書 (案) (平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)

(単位：円)

(支出の部)				(収入の部)			
	H19予算額	H19実績額	H20予算(案)		H19予算額	H19実績額	H20予算(案)
定期総会費用	20,000	332,389	440,000	年会費収入	300,000	309,000	300,000
印刷・通信費	410,000	424,547	300,000	定期総会・会費収入	0	228,000	350,000
慶弔費・寄付金	50,000	20,000	100,000	寄付金収入(支援金を含む)	430,000	606,000	200,000
幹事会費	150,000	30,000	10,000	広告収入	200,000	180,000	150,000
雑支出	210,000	138,563	150,000	雑収入	0	0	0
小計	840,000	945,499	1,000,000	小計	930,000	1,323,000	1,000,000
次期繰越(現預金)	405,361	692,862	692,862	前期繰越金(現預金)	315,361	315,361	692,862
合計	1,245,361	1,638,361	1,692,862	合計	1,245,361	1,638,361	1,692,862

イーエス株式会社
〔超省エネ特殊空調装置(環境試験装置)販売〕

代表取締役

太田 坦
(S45 理工)

清水 哲雄

(S46 理工)

公認会計士

鈴木 昌治

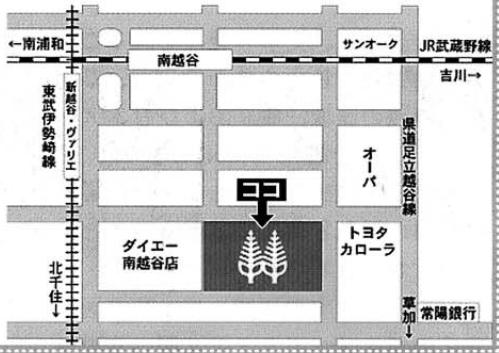
(S52 経営)

監査法人トーマツ パートナー

竹山流津軽三味線の若き演奏家による津軽民謡との競演、そして感動！
きっとあなたに元気を吹き込みます。

彩の国 RITS 校友の集い

日 時 ▶ 2008年10月19日(日) 総会 午後0時半～5時
 場 所 ▶ 越谷コミュニティセンター4階 (TEL 048-985-1111)
 (東武線：新越谷駅、武蔵野線：南越谷駅徒歩3分)
 会 費 ▶ ¥7,000 (但し、平成年度卒業生と女性校友は¥5,000)
 総 会 ▶ (午後0時受付開始) 午後0時半～1時半
 懇親会 ▶ (テーブル会食兼イベント) 午後2時～5時



●平成19年度 校友会年会費納入者

曾田豊吉、岡田猛、和田義雄、大橋宗夫、岡島由雄、田中明、曾根秀春、村上勇、下野均、小野塚政一、新井勝、川崎秀麿、中牟田雅、北川英雄、山本孟人、橋本豊英、木道廣士、常田幸正、三浦淳史、川原慶三、西村謙一、長谷川勇、安徳昌士、河本好令、上田勝、永倉素子、川添修司、森靖夫、前田幸、星野亨、平井靖人、宮井健爾、久保崎靖彦、池本雅彦、戸谷順造、合田芳弘、山本和稔、西垣義明、多田利男、眞殿晏武、谷口和之、橋本宗義、松岡直昭、小濱巖、金原政敏、金井義介、鹿野内直之、鬼木義明、小玉秀生、緒方仁、高駆茂、鈴村泰男、作田英行、豊岡雅範、二宮準一、高岡賢明、桃島康夫、太田坦、菅原強、道休広和、金丸一朗、真部はるみ、横田弘、清水哲雄、上林山秀孝、加藤利男、木戻和彦、大熊章一、小寺薰、八代裕明、塙山幸雄、沖

本久子、亀井巧、西出重則、平田英勝、永島祥実、栗山和実、髭野寿男、板倉和人、松田正、伊藤貞夫、小菅完次、鈴木昌治、蓑崎裕人、中野弘、清水優、上條比呂士、須藤和英、多田浩之、松本隆英、伊佐由美子、田中正三、野田宏明、神野博、田中哲郎、佐野拓都、古川雅之、鐘田浩士、小林則一、岩切健、石橋大一郎、鳴村卓、国友弘之

●平成19年度 校友会支援金 出資者名簿

● 172,000円 常田幸正 ● 12,000円 西垣義明、松岡直昭 ● 7,000円 橋本豊英、眞殿晏武 ● 5,000円 下野均、上田勝 ● 2,000円 和田義雄、岡島由雄、田中明、村上勇、新井勝、小野塚政一、川原慶三、三浦淳史、長谷川勇、河本好令、森靖夫、平井靖人、久保崎靖彦、山本和稔、谷口和之、橋本宗義、金原政敏、小玉秀生、豊岡雅範、二宮準一、

太田担、小寺薰、横田高弘、沖本久子、伊藤貞夫、鈴木昌治、蓑崎裕人、松本隆英 ● 1,000円 大橋宗夫、岡田猛、川崎秀麿、西村謙一、川添修司、宮井健爾、合田芳弘、小濱巖、緒方仁、道休広和、西出重則、永島祥実、平田英勝、上條比呂士、伊佐由美子、田中哲朗、鐘田浩士、岩切健、鳴村卓、古川貴之

支援金のおねがい

一口1,000円で何口でも結構です。ご寄付、支援金の援助をお願いいたします。

2008年10月 埼玉県校友会会长 常田幸正
役員一同

校友短信消息

昨年の総会・懇親会出欠ハガキの近況からピックアップしました。

海 外出張のため、申し訳ありませんが欠席させていただきます。

瀧澤和子 (H16・経済・経済)

会 報お送りいただきありがとうございます。身辺が落ち着き次第、支援金等の援助ができると思っております。校友会等、今後参加できるようがんばります。何卒よろしくお願ひします。

江田雅一

(H13・国際関係研究科(大学院・修士))

夫と息子2人(5歳・1歳)の4人暮らし。今は育児に専念しています。21世紀になり様々な面で大活躍する校友の方々、よい意味で様変わりする母校…子供たちの親として何が出来るのか、私も考えて努力していきたいです。

三田寺美季(旧姓清水)

(H11・産業社会・産業社会)

埼玉に引っ越しして2年目ですが、昨年も今年も仕事の関係で総会に出席できませんでした。来年こそは出席したいと願っております。

石橋大一郎 (H6・文学・文学)

「社会保険労務士」と「1級FP技能士」の資格を取得しました。

上原哲也 (H元・経済・経済)

CMおよび劇場映画のスタッフと共に製作した短編映画が、ブリュッセル国際ファンタスティック映画祭他において技術面を高く評価していただきました。何かで新しく出来た映像学部で役

に立てればと思うこのごろです。

若山佳三 (S61・Ⅱ部文学・人文)

京都はいつも心のふる里です。京都は数年に1度ずつ行っています。埼玉の校友会にも「行きたいな……」といつも思っています。今は日々、明日の日本を背負う子供たちのために頑張っています。(陰山先生にも会いたいナ~)

関根栄一 (S 文学・文学)

11月3～4日は学生時代に住んでいた「学思寮」のメンバーでの親睦旅行があり出席できません。埼玉県校友会のご盛会をお祈りします。

小菅完次 (S50・経営)

現在は年金生活でノンビリ。埼玉立命のますますの発展を祈っています。

佐藤征昭 (S41・経営・経営)

残念ながら池袋にて書展あり、4日ははずせないのであります。あしからず。

村上勇 (S33・法学・法律)

東京サテライト・埼玉立命

〒101-0065

東京都千代田区西神田2-5-7 神田中央ビル 805-1号室

TEL 03(3239)9141 [JR 総武線 水道橋駅西口改札口より徒歩3分]

FAX 03(3239)9142 [地下鉄 神保町駅 A2出口より徒歩4分]

編集後記

北京オリンピック真っただ中での編集。世界の首脳が列をなして屏風を背にした胡錦濤国家主席を表敬訪問、開会式は国威発揚の典型でした。中国は金メダルでも抜きんぐことでしょう。劣化していく日本はどこで盛り返すのでしょうか。日本勢では女性陣の活躍が目立ちました。腑抜けにならぬよう男性陣も頑張らねば……(M)